

現場に活かせる情報活用

～ 現場力の更なる強化への情報支援(活用)を目指して ～

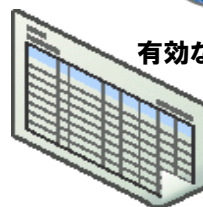
■研修内容 (ICTとは? 情報通信技術)

- 情報及び情報システムが、企業経営や企業活動に重要であることは十分理解している。だがしかし、
 - ・その情報及び情報システムを何故か十分に有効活用できていない感じがある。
 - ・その情報システムの構築内容などはよく解らない。(若い人に頼む)
 - ・世の中は、Webやインターネットなどにますます便利になっている。
 - ・「自社は、情報化にて取り残されているのではないか?」との不安がある。
 - ・情報の管理面では、セキュリティなどの注意点があり、少々厄介である。
- 企業経営や企業活動に情報(データ)を有効活用するためのポイントを知りたい!
- 情報活用にて情報セキュリティなど情報リテラシーやマナーを知っておきたい!!
- 最近のICT動向について、ヒントなどを世の中の事例などにて教えて欲しい!!
 - ・IoT、ビッグデータ、クラウドコンピューターなどの新しい動きなども
- 上司への説明資料や取引先への説明資料を情報を活用して上手く作成したい。
- 上記のような悩みや課題を持たれている方々に当該講座にてヒントを解説します。

インターネット



有効な情報



データベース



概 要

- 日程: 2015年12月1日(火)
- 時間: 10時～17時
- 会場: 倉吉交流プラザ(第1研修室)
倉吉市駄経寺町187-1
- 定員: 15名(先着順)
※定員を超える場合、同一企業人数は調整させていただく場合があります。
- 受講料 1,000円(一人当たり、テキスト代含む)

《お申込み手続き》

- ①受講者: 受講申込書に記入し、下記連絡先にファクシミリでお申込みください。
 - ②事務局: 受講通知を受講者様宛に、申込書に記載のメールアドレスへ送信します。
 - ③受講料: セミナー当日持参してください。
 - ④持参品: 筆記用具
- 《キャンセルについて》
- ・受講料受領後に、受講者様のご都合により、受講途中でご出席出来なくなった場合は、お支払いいただいた受講料の返金は致しかねますので、予めご了承下さい。

- 主催: 鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会
- 《連絡先》 鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会中部支部
(鳥取県立産業人材育成センター倉吉校内)
電 話: 0858-27-5333
ファクシミリ: 0858-27-5334
電子メール: sangyoujinzai-center@pref.tottori.jp

プログラム

1. 情報及び情報システムについて
 - ・アナログとデジタル、情報の特性、情報化社会とネットワーク
 - ・ビジネスにて発生するデータと情報
 - ・企業経営や企業活動と情報システムの関係
2. 情報活用について
 - ・情報活用の価値、情報共有の落とし穴、情報のプッシュとプル
3. 情報の管理について
 - ・情報セキュリティ対応
 - ・情報の管理サイクル(情報の発生からその廃棄まで)
4. 情報活用の事例研究
 - ・異業種からの事例研究にてヒントを得る
 - ・製造業からの事例研究にてヒントを得る
5. 情報活用のポイント
 - ・容易に実施できる情報活用のポイント
6. 最近のICT動向
 - ・情報活用の最新動向(ビッグデータなど)

＜当該講座にて解説する主なキーワード＞

- ・4つの経営資産、業務プロセスのPDCAと情報活用
- ・情報リテラシー
- ・データベース、基幹業務統合管理システム
- ・ナレッジマネジメント、顧客情報管理(CRM)
- ・データマイニング、SNS、ビッグデータ
- ・クラウドコンピューティング、GPS、RFID

講師プロフィール

【間島 勝彦(まじま かつひこ)】

(公益社団法人) 日本技術士会 近畿本部 経営工学部会

【略歴】・ICT企業にて約40年 システム・エンジニアとして勤務

- 官公庁や製造・流通業向けの顧客システム構築や業務ソリューション適用など多数のシステム構築に参画
- ・社会貢献活動として、ICT関連やロジスティクス関連にて産学連携の研究活動に参加
- ・大学・短大・工業高等専門学校にて「実ビジネス系講座」の非常勤講師

【学会】・日本技術士会(正会員)、日本経営工学会(正会員)、物流学会(正会員)、PMAJ協会(正会員)

【資格】・技術士資格取得 経営工学部門(登録番号-第39670号)

- ・プロジェクトマネジメント・スペシャリスト資格取得(日本プロジェクトマネジメント協会)
- ・物流技術管理士(日本ロジスティクスシステム協会)

【著書】・共著「初学者向け 技術経営テキスト」(理工図書)

